

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 株式会社 東北新社

上場取引所 大

コード番号 2329 URL <http://www.tfc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村 徹

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 財務・経理統括部長 (氏名) 渡辺 繁和

TEL 03-5414-0211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	44,839	3.0	5,732	46.3	6,157	46.4	3,657	53.4
23年3月期第3四半期	43,549	1.7	3,918	27.4	4,206	25.8	2,384	127.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 3,531百万円 (103.1%) 23年3月期第3四半期 1,738百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	81.36	—
23年3月期第3四半期	53.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	108,434	54,305	49.5
23年3月期	105,172	51,537	48.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 53,638百万円 23年3月期 50,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,015	△2.6	5,088	8.3	5,457	7.2	2,604	477.5	57.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	46,735,334 株	23年3月期	46,735,334 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,786,662 株	23年3月期	1,786,662 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	44,948,672 株	23年3月期3Q	44,948,701 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高44,839百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益5,732百万円（前年同期比46.3%増）、経常利益6,157百万円（前年同期比46.4%増）、四半期純利益3,657百万円（前年同期比53.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 制作関連事業

制作関連事業の売上高は、前年同期に比べ5.6%増の25,076百万円となり、営業利益は前年同期に比べ5.5%増の4,636百万円となりました。CM制作部門は、当期の受注状況は前期を下回って推移しているものの、震災等により前期から繰り越された作品が当期に計上されたため増収増益となりました。プロモーション部門は、震災等の影響による受注減のため減収となりましたが、内製化をすすめたことにより増益となりました。ポストプロダクション部門は、CG関連映像の受注が堅調に推移しましたが、CM編集や撮影業務などの受注減をカバーするには至らず、減収減益となりました。

#### ② 放送関連事業

放送関連事業の売上高は、前年同期に比べ19.0%増の10,074百万円となり、営業利益は前年同期に比べ31.5%増の2,795百万円となりました。当期は前期末に連結子会社化した株式会社ザ・シネマの業績を取り込んだこと、CS放送向け番組販売が堅調であったこと、また、関連チャンネルの編成費の一部が第4四半期に先送りとなったことなどにより、増収増益となりました。

#### ③ 映像関連事業

映像関連事業の売上高は、前年同期に比べ2.9%減の8,406百万円となり、営業損失は501百万円（前年同期は1,468百万円の損失）となりました。テレビ配給事業においては、売上高は地上波向け販売が減少し前年同期を下回りましたが、映像使用権償却の一部が第4四半期に先送りとなったことなどにより、営業損失は減少しました。ライセンス事業は、当社キャラクターのライセンス販売が好調に推移し増収増益となりました。日本語版制作他は、劇場用映画の吹替業務が伸びたため増収増益となりました。

#### ④ 物販事業

物販事業の売上高は、前年同期に比べ11.3%減の4,689百万円となり、営業利益は前年同期に比べ49.6%減の111百万円となりました。スーパー部門においてビル建て替えのため麻布店が11月から休業になったこと、また、テープ販売部門において震災により商品の仕入が滞り販売に支障が生じていたことが影響し、減収減益となりました。

(注) 上記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んだ金額を記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、108,434百万円であり、前連結会計年度末に比べ3,262百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金の増加3,455百万円、受取手形及び売掛金の減少1,610百万円及びリース資産の増加1,166百万円等であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、54,129百万円であり、前連結会計年度末に比べ494百万円増加いたしました。この主な要因は、短期借入金の増加2,500百万円、未払法人税等の減少1,871百万円、前受金の減少437百万円、長期借入金の減少500百万円及びリース債務の増加1,189百万円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、54,305百万円であり、前連結会計年度末に比べ2,767百万円増加いたしました。この主な要因は、配当金の支払764百万円の方で、四半期純利益の計上3,657百万円があったことによる利益剰余金の増加2,893百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期連結業績予想に関しましては、第3四半期連結累計期間の業績は堅調に推移しておりますが、(1) 連結経営成績に関する定性的情報で述べているとおり、先送りとなった関連チャンネル編成費の一部とテレビ配給事業における映像使用権償却の一部等が、第4四半期に計上されることが予定されているため、現時点では平成23年11月10日発表の業績予想を変更いたしません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	40,125,851	43,581,540
受取手形及び売掛金	17,496,632	15,886,187
有価証券	569,551	550,069
映像使用权	9,183,360	9,370,376
仕掛品	3,306,701	3,837,434
その他のたな卸資産	439,442	675,662
その他	5,986,096	5,899,653
貸倒引当金	△13,542	△12,769
流動資産合計	77,094,093	79,788,155
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,214,287	13,202,102
その他(純額)	6,475,079	7,403,725
有形固定資産合計	19,689,367	20,605,828
無形固定資産		
のれん	1,040,009	945,758
その他	248,759	225,119
無形固定資産合計	1,288,768	1,170,877
投資その他の資産		
投資有価証券	4,673,241	4,993,529
その他	2,641,501	2,094,736
貸倒引当金	△214,753	△218,608
投資その他の資産合計	7,099,988	6,869,657
固定資産合計	28,078,124	28,646,363
資産合計	105,172,218	108,434,519
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,753,368	19,446,851
短期借入金	24,860,000	27,360,000
未払法人税等	2,461,186	589,687
賞与引当金	603,369	288,402
その他	3,145,466	3,069,567
流動負債合計	50,823,392	50,754,508
固定負債		
長期借入金	500,000	—
退職給付引当金	584,562	611,692
役員退職慰労引当金	476,922	401,354
その他	1,249,794	2,361,702

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
固定負債合計	2,811,279	3,374,749
負債合計	53,634,671	54,129,257
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,487,183	2,487,183
資本剰余金	3,729,851	3,729,851
利益剰余金	48,777,655	51,670,741
自己株式	△1,728,041	△1,728,041
株主資本合計	53,266,648	56,159,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△390,007	△445,477
繰延ヘッジ損益	△67,263	—
為替換算調整勘定	△1,831,566	△2,076,058
その他の包括利益累計額合計	△2,288,837	△2,521,536
少数株主持分	559,734	667,062
純資産合計	51,537,546	54,305,261
負債純資産合計	105,172,218	108,434,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	43,549,584	44,839,997
売上原価	33,175,145	32,980,626
売上総利益	10,374,439	11,859,370
販売費及び一般管理費	6,456,272	6,126,902
営業利益	3,918,167	5,732,467
営業外収益		
受取利息	76,098	29,407
受取配当金	30,660	44,744
持分法による投資利益	41,075	396,256
経営指導料	186,619	102,661
その他	120,146	104,887
営業外収益合計	454,600	677,958
営業外費用		
支払利息	142,251	149,146
支払手数料	11,133	99,596
その他	13,048	4,668
営業外費用合計	166,433	253,411
経常利益	4,206,334	6,157,014
特別利益		
固定資産売却益	1,820	265
投資有価証券売却益	18,315	8,193
特別利益合計	20,136	8,458
特別損失		
固定資産売却損	20,753	4,414
固定資産除却損	2,251	42,460
減損損失	—	50,857
投資有価証券評価損	166,489	—
貸倒引当金繰入額	159,737	—
特別退職金	—	41,010
その他	38,941	16,664
特別損失合計	388,172	155,407
税金等調整前四半期純利益	3,838,297	6,010,065
法人税等	1,413,836	2,245,524
少数株主損益調整前四半期純利益	2,424,461	3,764,541
少数株主利益	39,929	107,327
四半期純利益	2,384,531	3,657,214



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,424,461	3,764,541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△198,425	△55,469
繰延ヘッジ損益	△70,306	67,263
為替換算調整勘定	△405,552	△237,887
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,214	△6,605
その他の包括利益合計	△685,497	△232,698
四半期包括利益	1,738,963	3,531,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,699,033	3,424,515
少数株主に係る四半期包括利益	39,929	107,327

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	制作関連 事業	放送関連 事業	映像関連 事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	22,528,678	7,979,101	8,246,274	4,633,918	43,387,973	161,610	43,549,584	—	43,549,584
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,215,087	487,118	407,436	655,857	2,765,500	65,499	2,830,999	△2,830,999	—
計	23,743,766	8,466,220	8,653,711	5,289,776	46,153,474	227,109	46,380,584	△2,830,999	43,549,584
セグメント利益又は損失 (△)	4,396,409	2,126,984	△1,468,048	221,289	5,276,635	77,574	5,354,209	△1,436,041	3,918,167

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,436,041千円には、セグメント間取引消去△39,450千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,396,591千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	制作関連 事業	放送関連 事業	映像関連 事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	23,671,056	9,457,803	7,498,070	4,056,131	44,683,062	156,934	44,839,997	—	44,839,997
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,405,184	616,628	908,656	633,830	3,564,300	61,209	3,625,510	△3,625,510	—
計	25,076,240	10,074,432	8,406,727	4,689,962	48,247,363	218,144	48,465,507	△3,625,510	44,839,997
セグメント利益又は損失 (△)	4,636,631	2,795,926	△501,796	111,527	7,042,289	70,766	7,113,055	△1,380,588	5,732,467

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育事業等を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,380,588千円には、セグメント間取引消去△16,420千円及び全社費用△1,364,168千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。